

レンチウイルス形質導入用試薬

TransDux MAX

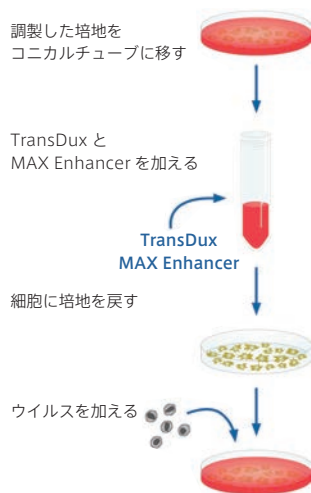
無料サンプル品あります

ウイルス粒子を含む培養上清と混合するだけで、培養細胞に高効率でウイルス粒子を形質導入することのできる導入用試薬です。

特長

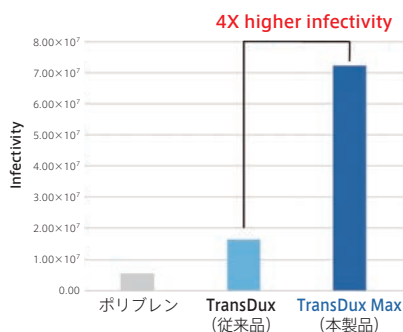
- 形質導入しにくい細胞(初代T細胞など)でも高い効率で導入できます。すべての種類のレンチウイルスで使用できます。
- 無毒性で、ウイルス感染後の培地交換は不要です。
- 下流の遺伝子発現やその後のアプリケーションには影響を与えません。
- ウイルス導入試薬 TransDux に、さらに感染効率を上昇させる Enhancer がセットになった製品です。
- 24 ウェルプレートへ播種した細胞に 100 回導入できます (#LV850A-1)。

操作方法概略 (付着細胞の場合)



1. 24 ウェルプレート内の培地に細胞 (5×10^4 cells) を播種し、一晩培養する。
2. 翌日、50~70% コンフルエントになった細胞から培養上清を取り除き、TransDux と MAX Enhancer を添加した培地を加える。
3. ウイルス粒子を加えて混和する。
4. 72 時間後、レポーター遺伝子の発現を確認する。
5. 培地を取り除き、PBS で各ウェルを洗浄後、Lysis buffer を加える。
6. Ultra Rapid Titer Kit (右記) を用いてウイルス力価を測定する。

使用例



qPCR に基づくウイルス感染定量

本製品 (TransDuxMAX, #LV860A-1) と TransDux (#LV850A-1)、他社製品を用いてウイルス*を HT1080 細胞に導入した。

*BLIV713 pre-packaged lentivirus [CMV-Luciferase-EF1 α -copGFP-T2A-Puro]

品名

メーカー 商品コード

包装 / 価格 (¥)

Lentivirus Transduction Enhancer, TransDux MAX (100 transductions)

サンプル

SBI LV860A-1

1 kit / 71,000

レンチウイルス形質導入試薬 TransDux (250 μ l) と、感染効率をさらに上昇させる MAX Enhancer (10 ml) のセット品。

関連製品 TransDux 単品

Virus Transduction Reagent, TransDux (100 transductions)

SBI LV850A-1

250 μ l / 47,000

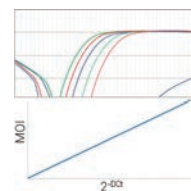
TransDux 単品。MAX Enhancer が付属しない。

サンプルあり

無料サンプル品のご用意があります。

ご希望の方は当社テクニカルサポート (試薬担当) までお問い合わせ下さい。

こちらもオススメ

レンチウイルスの
力価測定キット

qPCR を用いて、WPRE 遺伝子を含むレンチウイルスベクターの力価を迅速 (3 時間以内) に測定するキットです。

- p24 ELISA と比較してより迅速に力価を測定できます。
- WPRE (ウイルス数) と UCR1 (細胞数) を定量します。
- 細胞種: ヒト, マウス

品名

メーカー 商品コード

包装 / 価格 (¥)

UltraRapid Lentiviral Global Titer Kit

SBI LV961A-1

1 kit / 106,000

キット内容: Cell lysis buffer, primer mix (WPRE/UCR1), Calibration standards, SYBRTaq mix, 42 回分